

# ラジオの将来像に対する問題意識

---

平成16年9月22日

日本放送協会



# デジタル時代に公共放送が担うラジオの役割

---

## □ アナログラジオでの変わらぬ役割

- 身近で親しみやすいメディアとして、聴取者の要望にきめ細かくこたえるとともに、災害時には、機動力を発揮した対応を行い、国民の生命・財産を守る。
- ラジオ第1、第2、FMそれぞれの役割をより明確にし、質の高い番組を放送することにより、多様な価値観を持つ聴取者にとって受益感のあるメディアとしての役割を果たしていく。

## □ デジタルラジオで広がる新しい役割

- デジタル技術の成果をより多くの放送分野で国民に還元する。
- デジタル技術を活用した高音質・多チャンネル放送、データ放送、通信との連携、ファイルのダウンロードなどにより、より多様で高付加価値なサービスを提供し、国民生活の一層の向上に貢献する。

# デジタルラジオの発展に向けた課題

- 2006年、地上デジタルテレビの携帯端末向け1セグサービス開始
- その中で、テレビ1セグ、デジタルラジオ双方が普及発展するためには…
  
- 全国展開への道筋の明確化
  - 全国チャンネルプランの策定
  - 本放送化の前倒しの検討(大都市圏での先行実施、利用可能周波数の精査)
- サービス開発
  - 音声サービスを中心とする、デジタル技術を活用したより多様で高付加価値なサービスの開発(NHKのサービス開発例 次ページ参照)
  - 競合メディアとの差別化・連携  
携帯端末向けテレビ1セグサービス、モバイル放送、携帯端末向けインターネットサービス等
- 受信機の開発
  - 専用受信機、携帯電話・カーナビ搭載型等多様で安価な受信機の開発
  - 携帯電話搭載型のテレビ1セグ・デジタルラジオ共用端末は、視聴者の利便性向上にかない、テレビ1セグ・デジタルラジオ双方の普及促進に有効

# NHKのサービス開発例(実用化試験放送)

---

## □ 音声放送サービス

- 選べるニュース……………「政治・経済」「社会・国際」「地域・スポーツ」
- 選べる外国語講座……………レベル、種類を選択
- 選べる！今夜のおかず……………種類を選択
- 多言語天気予報……………日本語、英語、ハングル、中国語
- 多言語むかしばなし……………日本語、英語、フランス語、中国語
- ゆっくりラジオ……………主音声で放送中のニュース等を話速変換
- バイノーラルステレオ番組…人の耳の位置で聞こえる音を再現

## □ データ放送サービス

- 見えるニュース……………放送時間中、いつでも見られる文字ニュース  
実用化試験放送の放送時間(NHK)……………11:00～21:00
- 番組連動データ放送……………番組で取り上げた話題の詳細情報等